



GW シリーズ
LCD モニタ
ユーザー ガイド



著作権

Copyright © 2016 by BenQ Corporation. All rights reserved. 本書のいかなる部分も、BenQ Corporation の事前の書面による同意なく、電子的、機械的、磁氣的、光学的、化学的、手動その他の手段を問わず、複製、転載、改変、検索システムへの保存、他言語またはコンピュータ言語への翻訳を行うことはできません。

免責

BenQ Corporation は、明示的または暗示的を問わず、本書の内容に関して、特に保証、商業的可能性、特定目的への適合性に関しては、いかなる表明または保証もいたしません。また、BenQ Corporation は、お客様に改訂または修正の通知を行う義務を負うことなく、本書を改訂したり、本書の内容を随時修正する権利を有します。

フリッカーフリーの性能は、ケーブルの品質、電源の安定度、信号への干渉の有無、アースの品質等の外的要素をはじめ、さまざまな要素により影響を受けます。（フリッカーフリーモデルのみが該当します。）

電源についての安全対策



モニタが最高の性能で動作するよう、また、モニタをできるだけ長くお使いいただくために、以下の安全上の注意点に従ってください。

- AC プラグは、AC 電源から取り外すことができます。
- 電源コードは、プラグ着脱可能な装置では電源停止デバイスとして機能します。電源コンセントは、本装置の近くに設置され、すぐに利用できる状態になっている必要があります。
- 本製品は、ラベルのマークに示されている電源のタイプで動作させる必要があります。利用可能な電源のタイプが不明の場合は、取扱店または地域の電気会社にお問い合わせください。
- 電源コードは必ず本製品に付属の物を使用してください、同梱した電源コードセットは本機以外の電気機器で使用できません。

お手入れと清掃

- お手入れ・清掃を行う前に、必ず壁のコンセントからモニタの電源コードをはずしてください。LCD モニタの表面を、けば立ちのない非研磨性の布でふきます。液体、エアゾール、ガラスクリーナーは使用しないでください。
- キャビネット背面または上面のスロットと開口部は換気用のものです。これらの部分をふさいだり、覆ったりしないようにしてください。モニタは、ラジエータまたは熱源の近くや上部に置かないでください。また、適切な換気が提供されている場所に設置してください。
- 本製品内に異物を押し込んだり、液体をこぼしたりしないようにしてください。

保守

本製品の保守をご自身で行わないでください。カバーを開けたり取り外したりすると、高電圧部分やその他の危険な部分に触れるおそれがあります。上記の誤用、または落下や取り扱いミスなどその他の事故については、認定サービス担当者に連絡を取り、保守を依頼してください。

BenQ ecoFACTS

BenQ has been dedicated to the design and development of greener product as part of its aspiration to realize the ideal of the "Bringing Enjoyment 'N Quality to Life" corporate vision with the ultimate goal to achieve a low-carbon society. Besides meeting international regulatory requirement and standards pertaining to environmental management, BenQ has spared no efforts in pushing our initiatives further to incorporate life cycle design in the aspects of material selection, manufacturing, packaging, transportation, using and disposal of the products. BenQ ecoFACTS label lists key eco-friendly design highlights of each product, hoping to ensure that consumers make informed green choices at purchase. Check out BenQ's CSR Website at <http://csr.BenQ.com/> for more details on BenQ's environmental commitments and achievements.



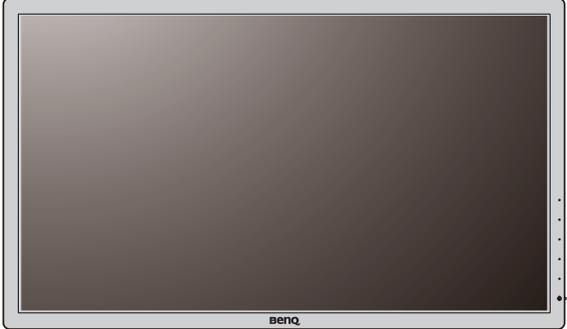
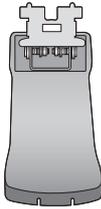
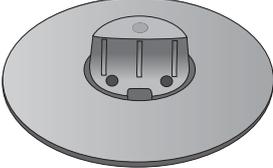
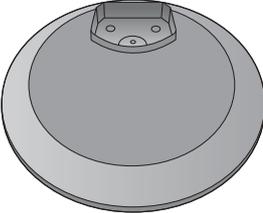
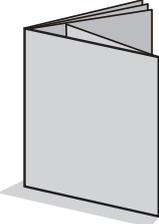
目次

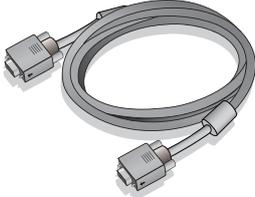
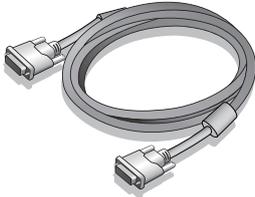
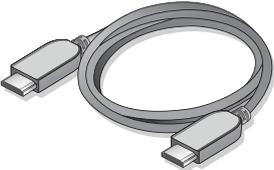
著作権	2
はじめに	6
モニタの外観	8
前面ビュー	8
背面ビュー	8
出入力ポート	9
モニタハードウェアの取り付け方法	10
スタンドベースの取り外し	14
モニタ取り付けキットの使用法（特定モデルのみ）	15
高さ調整スタンド付きモニタの組み立て	17
モニタベースの取り付け	17
ベースの取り外し	19
モニタの高さ調節	20
モニタの回転	21
表示角度の調整	22
モニタ取り付けキットの使用法	23
BenQ モニタの特長を生かすために	24
新しいコンピュータにモニタをインストールするには	25
既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには	26
Windows 10 システムへのインストール方法（特定モデルのみ）	27
Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法（特定モデルのみ）	28
Windows 7 システムへのインストール方法	29
Windows Vista システムへのインストール方法（特定モデルのみ）	30
モニタの調整	31
コントロールパネル	31
基本メニュー操作	32
画像の最適化	34
ホットキーのカスタマイズ	34
画面モードの調整	34
閲覧するために適切な画像モードを選択する	35
メインメニューのナビゲート	36
表示メニュー	37
画像メニュー	39
画像の詳細設定メニュー	41
オーディオメニュー	44
システムメニュー	45
エルゴノミクスメニュー	49

トラブルシューティング	51
よくある質問 (FAQ).....	51
それでも解決できないときは.....	53

はじめに

以下のものが揃っていることを確認してください。万一、不足しているものや破損しているものがあつた場合には、製品をお買い上げいただいた販売店まで直ちにご連絡ください。

BenQ LCD モニタ (高さ調整機能なしのモデル)	
モニタ スタンド (高さ調整機能なしのモデル)	
モニタ ベース (高さ調整機能なしのモデル)	
BenQ LCD モニタ (高さ調整機能付きのモデル)	
モニタ ベース (高さ調整機能付きのモデル)	
クイック スタート ガイド	

CD-ROM	
電源コード (地域によって製品図が異なる場合があります。)	
ビデオケーブル : D-Sub (オプション アクセサリ)	
ビデオケーブル : DVI-D (オプション アクセサリ)	
ビデオケーブル : HDMI (オプション アクセサリ)	
ビデオケーブル : DP (オプション アクセサリ)	
ケーブル クリップ (オプション アクセサリ)	



• アクセサリ類やここに示す画像は、実際の製品とは異なる場合があります。また、パッケージの内容は将来予告なく変更される場合があります。この製品に付帯されていないケーブルは、個別に購入することができます。

• モニタの梱包材料は、将来搬送する必要があるときのために捨てずに保管しておいてください。専用の発泡スチロールは、移動中にモニタを保護するのに適しています。



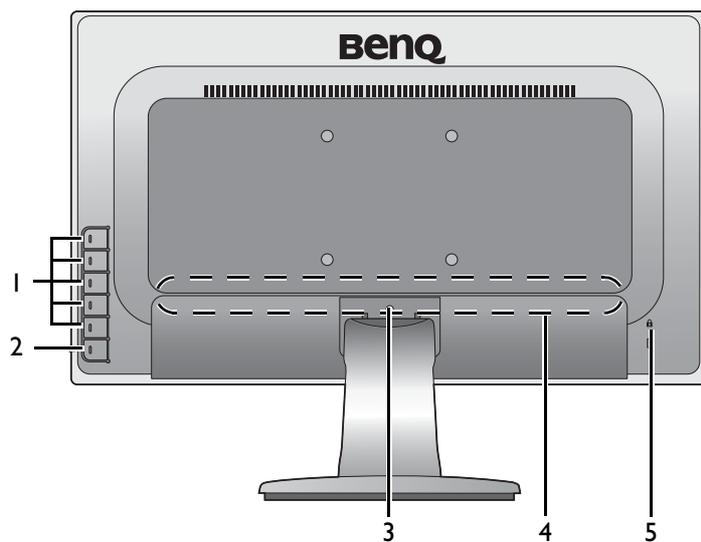
製品とアクセサリ類は、小さいお子様の手の届かない場所に保管してください。

モニタの外観

前面ビュー



背面ビュー



1. コントロールボタン
2. 電源ボタン
3. 取り外しボタン
4. 出入力ポート（モデルにより異なります。9ページの「[出入力ポート](#)」を参照してください）
5. Kensington ロックスロット

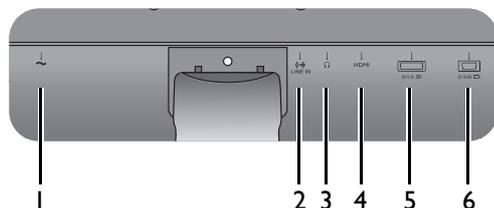


- 上記の例はモデルにより異なります。
- 地域によって製品図が異なる場合があります。

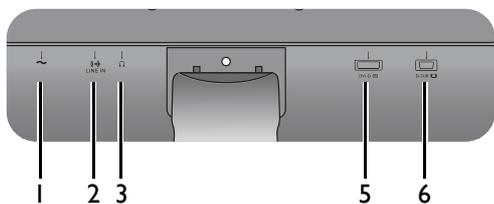
出入力ポート

出入力ポートの有無は、購入されたモデルにより異なります。詳細は、付属の CD に保管されている仕様ドキュメントを参照してください。

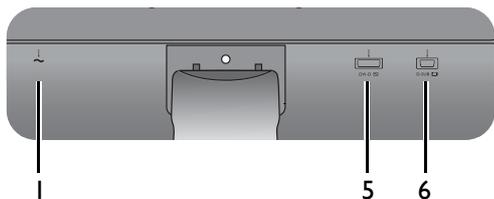
HDMI 入力付きモデル



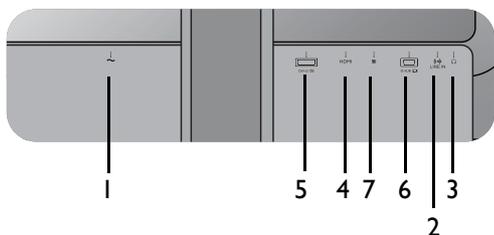
デュアル入力およびスピーカー付きモデル



デュアル入力付きモデル



DP 入力付きモデル



1. AC 電源入力ジャック
2. オーディオ入力
3. ヘッドフォンジャック
4. HDMI ソケット
5. DVI-D ソケット
6. D-Sub ソケット
7. DisplayPort ソケット

モニターハードウェアの取り付け方法



- 高さ調整スタンド (HAS) が付いている場合は、その取り付け方法については 17 ページの「高さ調整スタンド付きモニターの組み立て」を参照してください。
- モニタベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニターが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。また、モニターベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニターの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入カジャックの位置および有無は、購入されたモデルにより異なります。

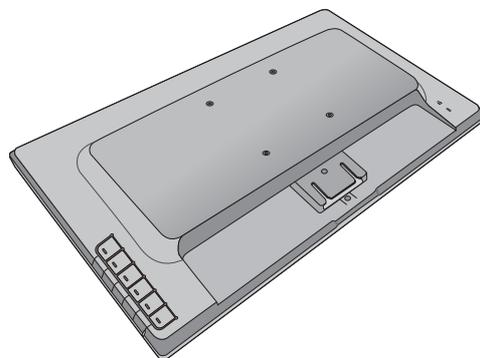
1. モニタベースを設置します。



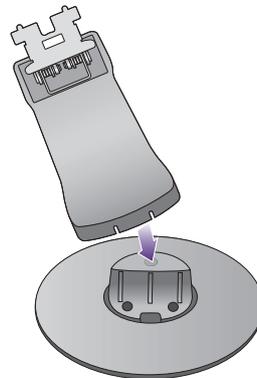
物や突起物がない平らで安定した場所に、モニターの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニターの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

モニターのお手入れは、モニターとスクリーンを保護するために安定した平らな場所で行い、ショック防止用にモニターの梱包袋などの柔らかい素材を置いてください。

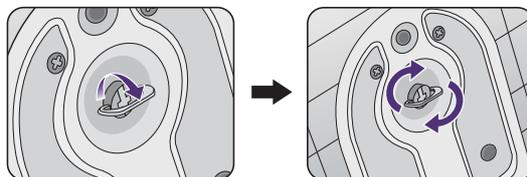
スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所にゆっくりと寝かせてください。



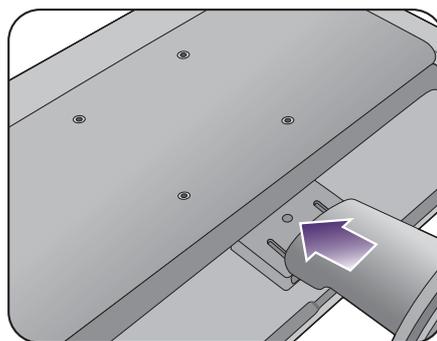
図に示すとおり、モニターベースにモニタースタンドを取り付けます。



スクリーンサイズが 27 インチの場合は、右の図にしたがってモニタースタンドとベースを取り付けます。図に示すとおり、モニターベースの底面にある蝶ネジを締めてください。

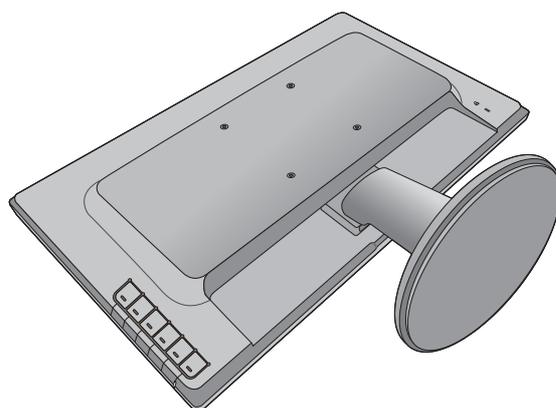


しっかりと固定されるとカチッという音がします。スタンドアームとモニタの向きを合わせて、カチッという音がしてロックされるまで押し込んでください。

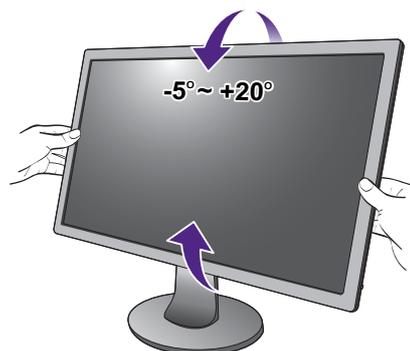


ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。



照明の反射を最小限に留めるために、モニターの位置とスクリーンの角度を調整してください。



2. PC ビデオケーブルを接続します。

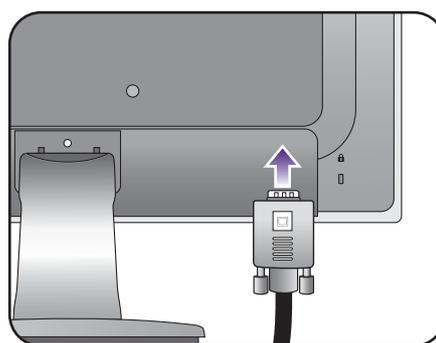


同一 PC に DVI-D ケーブルと D-Sub ケーブルを同時に使用しないでください。これらのケーブルは、2 台の異なる PC と適切なビデオシステムがある場合のみ同時に使用することができます。

D-Sub ケーブルの接続

D-Sub ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニターのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

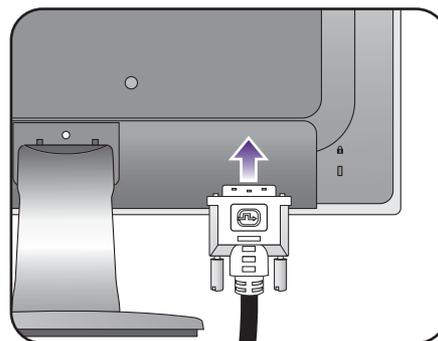
使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかり締めてください。



DVI-D ケーブルの接続

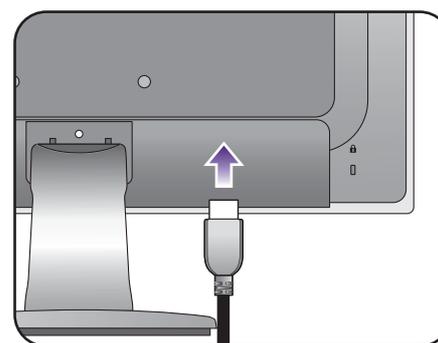
DVI-D ケーブルのフェライトフィルタが付いていない方のプラグをモニタのビデオソケットに接続します。フェライトフィルタが付いている方のプラグをコンピュータのビデオソケットに接続します。

使用中にプラグが外れないように、すべてのネジをしっかりと締めてください。



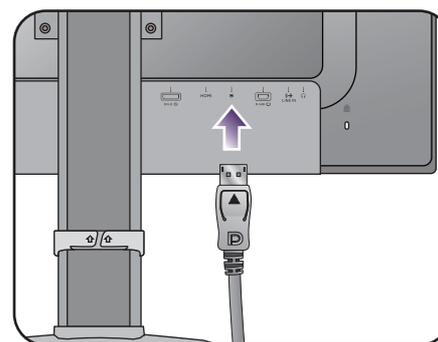
HDMI ケーブルの接続

HDMI ケーブルのプラグを、モニタの HDMI ポートに接続します。ケーブルのもう片端を、デジタル出力装置の HDMI ポートに接続します。



DP ケーブルの接続

DP ケーブルのプラグをモニタのビデオソケットおよびコンピュータのビデオソケットに接続します。



 モニタの電源を入れたら、画像が表示されていない場合はケーブルを外してください。システムを選択した後、モニタの OSD メニューの **DisplayPort** を選択し、**1.2** から **1.1** に設定を変更してケーブルを繋ぎ直してください。OSD メニューを開く方法は、[32 ページの「基本メニュー操作」](#)をご覧ください。

 複数のビデオ通信方式がある場合は、接続を行う前に、各ビデオケーブルの画質を考慮して入れてください。

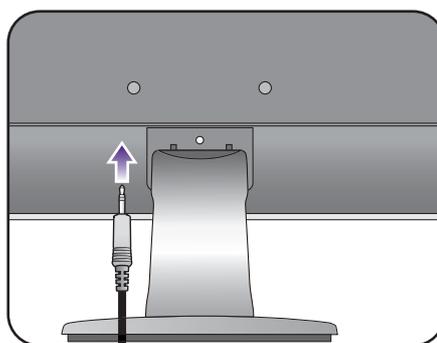
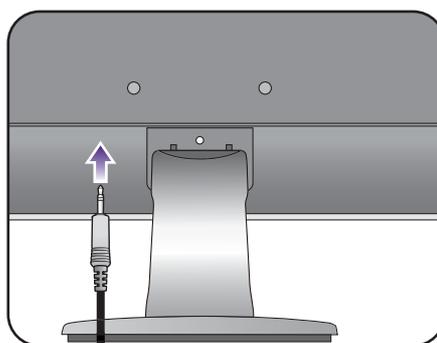
- 良い画質：HDMI / DVI-D / DP
- 標準画質：D-Sub

 製品に同梱されているビデオケーブルと右図に示すソケットは、お住まい地域で販売される製品によって異なる場合があります。

3. オーディオケーブルを接続します (スピーカー付きのモデル)。

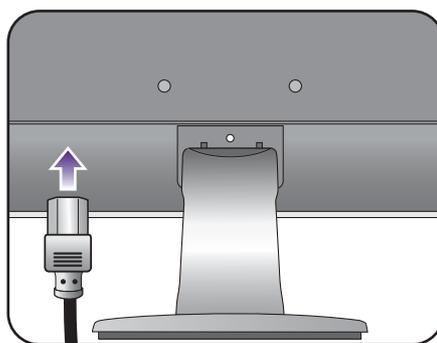
オーディオケーブルでモニター背面のソケット
(入力) とコンピュータのオーディオ出力を接続し
ます。

モニタの入力ジャックの横にある、ヘッドフォン
ジャックにはヘッドフォンを接続することができ
ます。



4. モニタに電源ケーブルを接続します。

モニタの背面の  と記載されたソケットに電源
コードをつなぎます。この時点では、まだコンセ
ントにプラグを差し込まないでください。



5. 電源に接続し、電源をオンにします。

電源コードをコンセントに差し込んで、電源を入
れます。



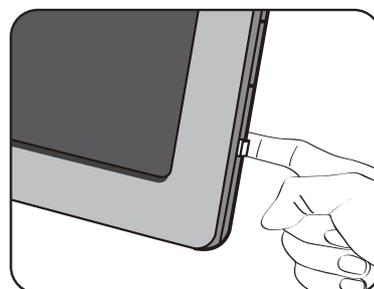
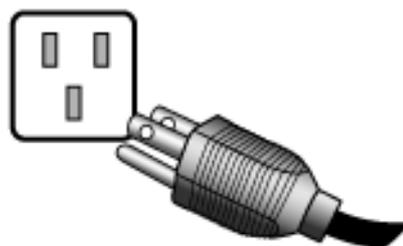
地域によって製品図が異なる場合があります。

モニタの電源ボタンを押して、モニタをオンにし
ます。

コンピュータの電源も入れて、24 ページの「BenQ
モニタの特長を生かすために」の手順にしたがっ
て、モニタソフトをインストールしてください。



本製品を長くお使いいただくため、電源の操作はコン
ピュータを使用して行ってください。



スタンドベースの取り外し

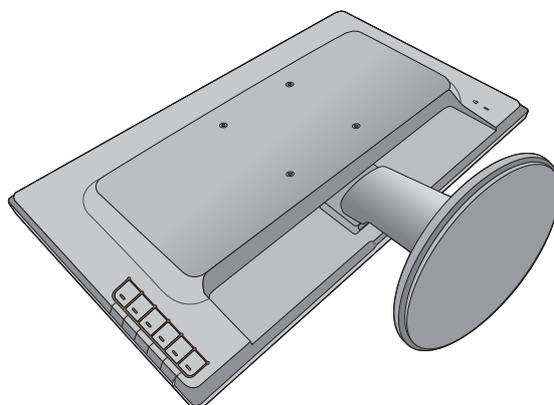


高さ調整スタンド (HAS) が付いている場合は、19 ページの「ベースの取り外し」を参照してください。

1. モニタと作業場所の準備。

電源ケーブルを外す前にモニタの電源を切ります。
モニタ信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

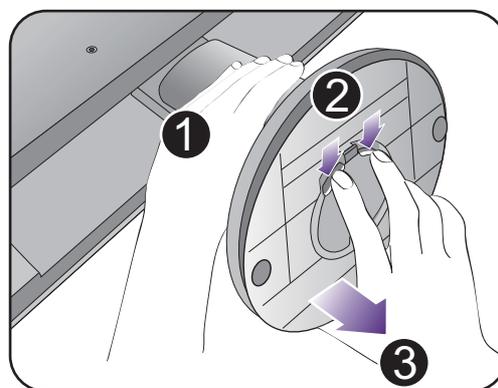
モニタをしっかりと持ち、モニタのスタンドアームを上引き上げてください。



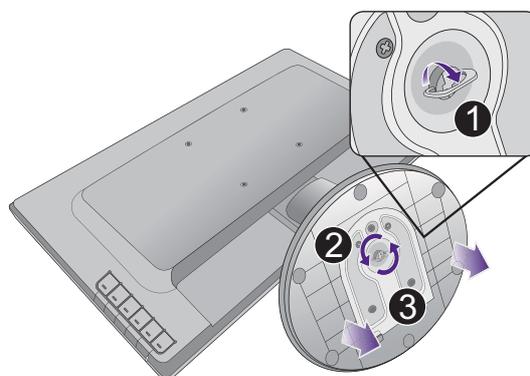
物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございますと傷や破損の原因となります。

2. ロッククリップを押して、モニタスタンドアームからモニターベースを外してください。

モニタスタンドのアームを片手で持ち、もう片方の手でロック用つまみを下に下げると、スタンドアームからモニターベースが外れます。

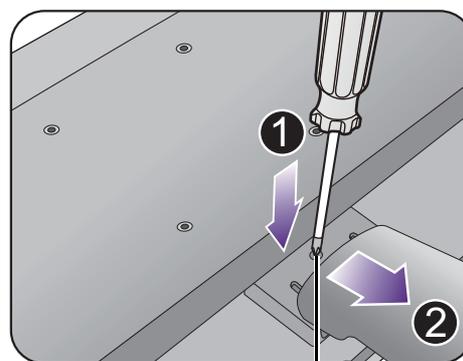


スクリーンサイズが 27 インチの場合は、右の図にしたがってモニターベースを取り外します。図に示すとおり、モニターベースの底面にある蝶ネジを外し、モニターベースを外します。



3. モニタスタンドを外します。

ネジ回しなど、先が尖ったものをモニタスタンドのアーム上部の穴に挿入して、穴の内部にある取り外しボタンを押します。モニタスタンドを後ろへ引っ張ります。



取り外しボタン

モニタ取り付けキットの使用法（特定モデルのみ）

LCD モニタの背面には 100mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニタを壁に設置することができます。モニタ取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

注意事項

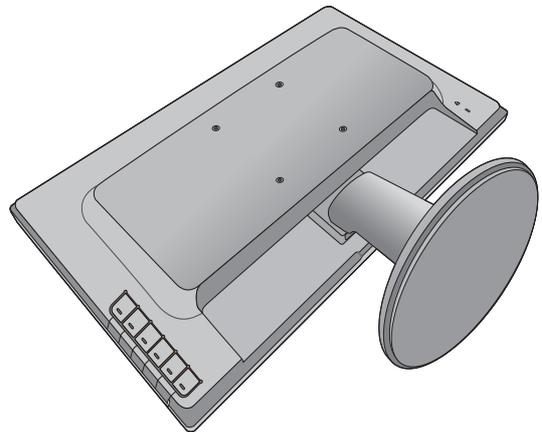
- モニタおよびモニタ取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニタの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、製品の仕様をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニタから外すときには、まずモニタのスイッチと電源を切ってください。



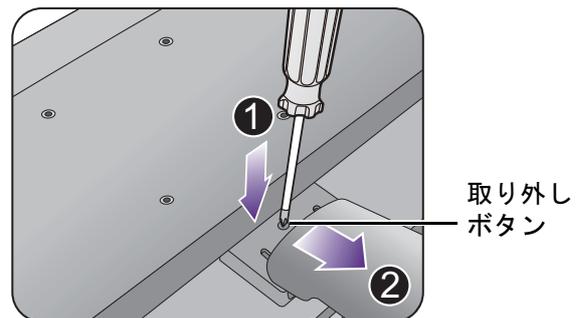
高さ調整スタンド (HAS) が付いている場合は、23 ページの「モニタ取り付けキットの使用法」を参照してください。

1. モニタスタンドを外します。

スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。



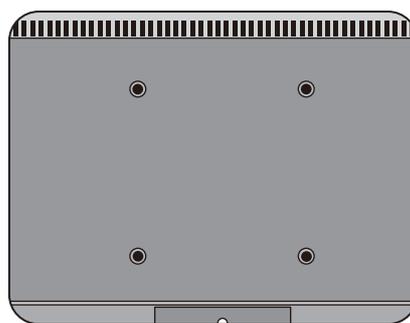
ネジ回しなど、先が尖ったものをモニタスタンドのアーム上部の穴に挿入して、穴の内部にある取り外しボタンを押します。モニタスタンドを後ろへ引っ張ります。



2. 購入された壁設置用ブラケットの説明書をお読みにになり、モニタを正しく設置してください。



4つの M4 x 10 mm ネジを使って VESA 標準壁取り付けブラケットをモニタに固定します。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サービス担当者までお問い合わせください。



高さ調整スタンド付きモニタの組み立て

モニタベースの取り付け



- モニタベースの取り付けや取り外しを行う場合には、平らで物や突起物がない安定した場所の上で行ってください。モニタが転倒・落下して怪我や故障の原因となります。
また、モニタベースの取り付けや取り外しを行う際には、必ずモニタの電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電や故障の原因となります。
- 次の画像は参照用です。出入カジャックの位置および有無は、購入されたモデルにより異なります。



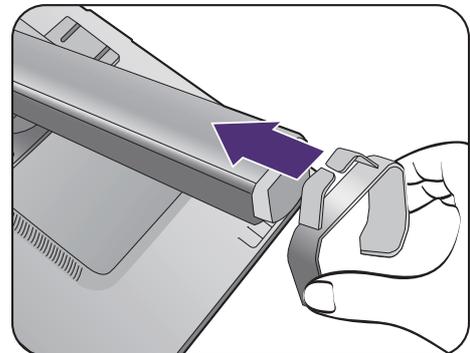
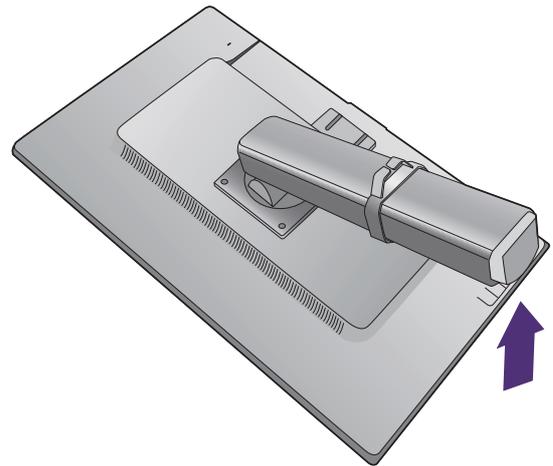
物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございすると傷や破損の原因となります。

モニタのお手入れは、モニタとスクリーンを保護するために安定した平らな場所で行い、ショック防止用にモニタの梱包装袋などの柔らかい素材を置いてください。

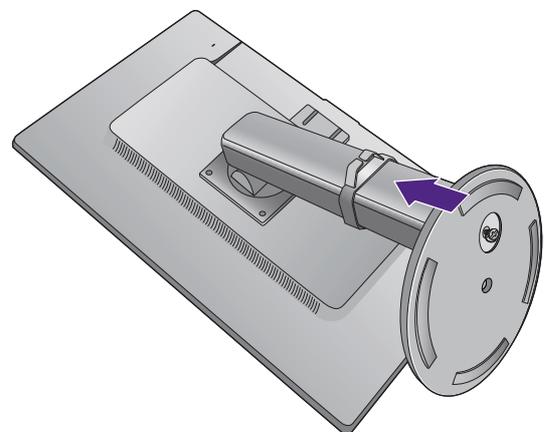
スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所にゆっくりと寝かせてください。

モニタをしっかりと持ち、モニタのスタンドアームを上を引き上げてください。

図に示すとおり、モニタスタンドにケーブルクリップを取り付けます。



スタンドベースのソケットとスタンドアームの端を揃えて、しっかりと収まるまで押してください。



モニターベースの底面にあるターンテーブルをネジが見えるまで回してください(①)。

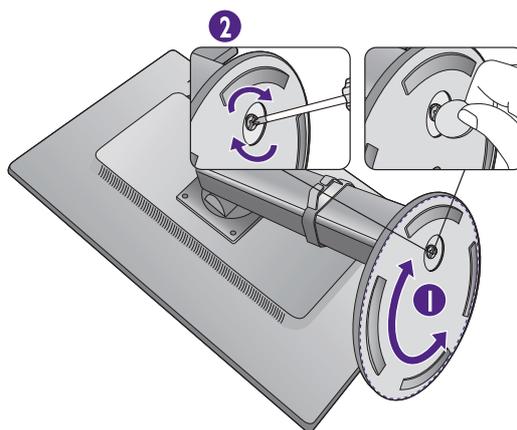
図に示すとおり(②)、モニターベースの底面にある蝶ネジを締めてください。

 ネジを締めたり、弛めたりするには、ネジ回しかコインを使用します。

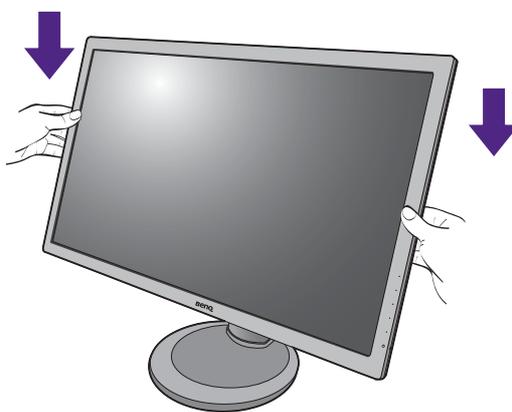
ゆっくりと引き上げてみて、しっかりと設置されたことを確認します。

ゆっくりとモニターを持ち上げて、机の上に正面を向くように設置します。

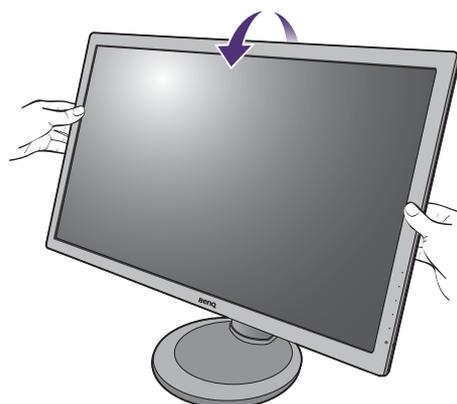
モニターを最高の高さになるまで伸ばします。次にモニターを傾けます。次に図に示すとおり、モニターを左回りに90度回転させます。



モニタースタンドの高さを調整したい場合があるかもしれません。詳細は、20ページの「モニターの高さ調節」を参照してください。



 照明の反射を最小限に留めるために、モニターの位置とスクリーンの角度を調整してください。



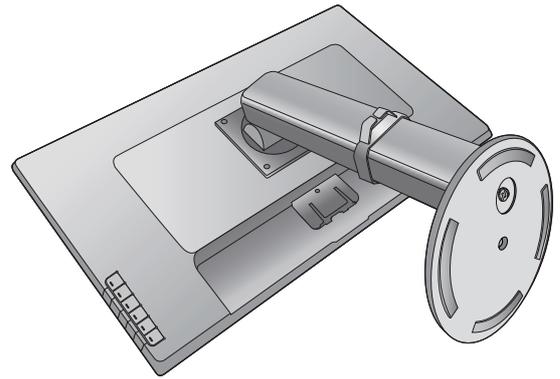
ベースの取り外し

1. モニタと作業場所の準備。

電源ケーブルを外す前にモニタの電源を切ります。
モニタ信号ケーブルを外す前に、コンピュータの電源も切ります。

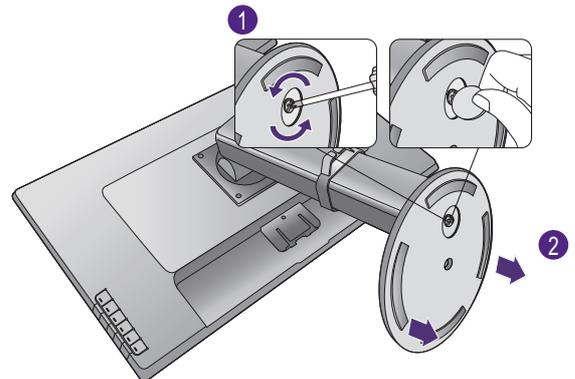
ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、スタンドを最高の高さまで引き伸ばします。

モニタをしっかりと持ち、モニタのスタンドアームを上へ引き上げてください。

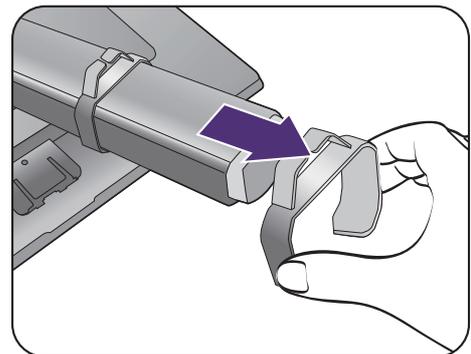


物や突起物がない平らで安定した場所に、モニタの画面が傷つかないようにクッションとして柔らかい布などを敷き、モニタの画面を下向きにしておきます。物や突起物などがございませと傷や破損の原因となります。

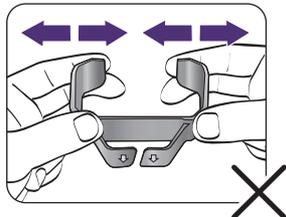
2. 図に示すとおり、モニタベースの底面にある蝶ネジを外し、モニタベースを外します。



3. 図に示すとおり、ケーブルクリップを外してください。将来必要になるかもしれませんので、大切に保管してください。

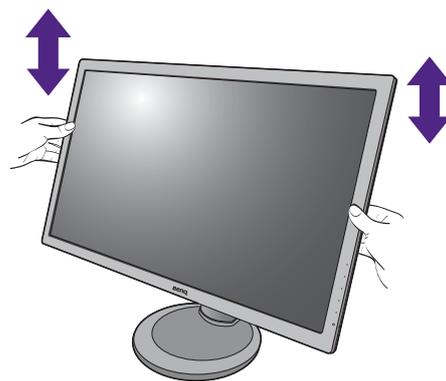


ケーブルクリップを曲げたり、力を入れて外そうとしたりすると、壊れる場合があります。

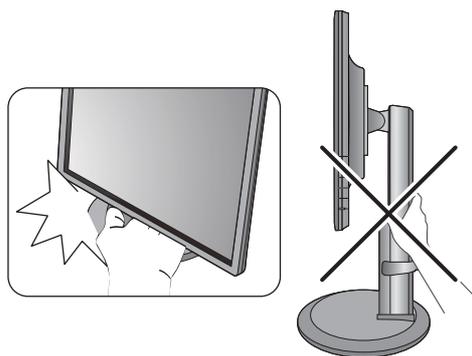


モニタの高さ調節

モニタの高さを調整するには、モニタの左右両側を持ち、モニタを下げたり、好きな高さに引き上げたりします。



- 高さ調整用スタンドの上部または下部、またはモニタの底面に手を添えると、モニタを上げ下げするときにケガをする恐れがありますので、これらの位置に手を添えないでください。この作業を行う場合は、お子様をモニタに近付けないでください。
- モニタがポートレートモードのときに高さ調整を行いたい場合は、ワイドスクリーンによりモニタを最低の高さまで下げることはできませんのでご注意ください。



モニタの回転

1. ディスプレイを回転させます。

モニタを縦方向に回転させるには、まずディスプレイを 90 度回転させる必要があります。

デスクトップを右クリックして、ポップアップメニューから画面の解像度を選択します。方向でポートレートを選択し、設定を適用します。



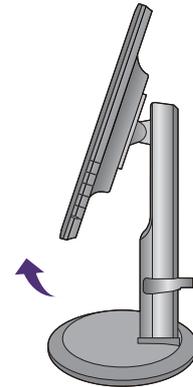
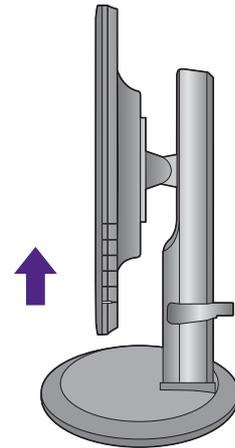
お客様の使用環境によって操作手順が異なります。詳細な手順等につきましてはご使用のパソコン本体のサポートセンターへご確認下さい。

2. モニタを最高の高さまで上げ、傾斜させます。

ディスプレイをゆっくりと持ち上げて、最高の高さまで上げます。次にモニタを傾けます。



モニタを横置きモードから縦置きモードに回転できるように、モニタが縦方向に伸びるはずですが、



3. 図に示す通り、モニタを右回りに 90 度回転させます。

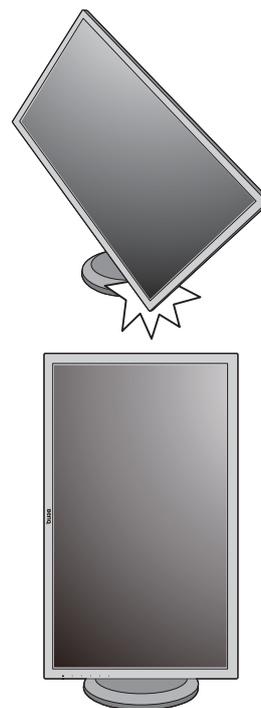




回転させるときに LCD ディスプレイの角がモニターベースに当たらないように、まずモニターを最高の高さまで引き上げてください。

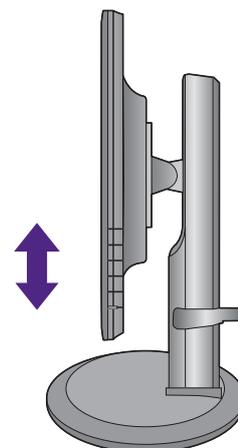
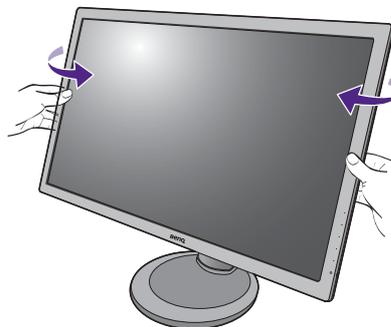
モニターの周囲はケーブルを接続するのに十分なスペースを保ち、周囲には物を置かないでください。モニターを回転させた後は、ケーブルクリップを使ってケーブルを整理する必要があるかもしれません。

4. モニターを適切な角度に調整します。



表示角度の調整

上下、左右、高さを調整して、モニターを見やすい角度に合わせてください。詳細は、製品の仕様をご覧ください。



モニタ取り付けキットの使用法

LCD モニタの背面には 100mm のパターンを持つ VESA 規格のマウントがあります。これを使ってモニタを壁に設置することができます。モニタ取り付けキットの取り付けを始める前に、以下の注意事項をお読みください。

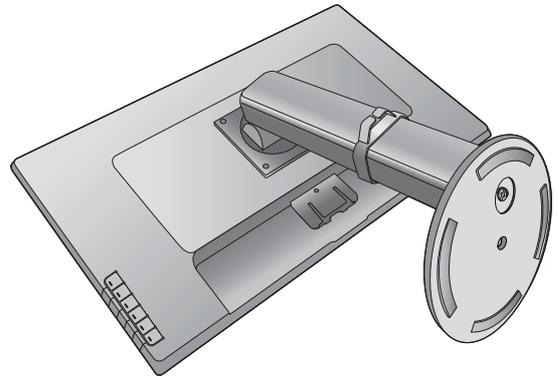
注意事項：

- モニタおよびモニタ取り付けキットは、平らな壁面に取り付けてください。
- 壁の素材と標準の壁取り付けブラケット（別売り）がモニタの重量を支えるのに十分な強度を備えているか確認してください。重量については、製品の仕様をご覧ください。
- ケーブルを LCD モニタから外すときには、まずモニタのスイッチと電源を切ってください。

1. モニタのベースを外します。

スクリーンを下向きにして、ショック防止用の素材を置いた平面な場所に寝かせてください。

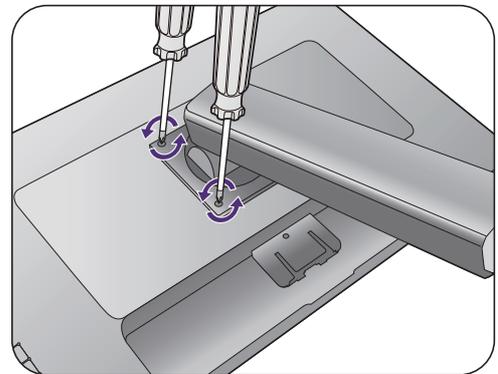
19 ページの「ベースの取り外し」に示す図を参考に、モニタベースを外します。



2. モニタスタンドを外します。

プラスドライバーを使って、モニタスタンドをモニタに固定しているネジを緩めてください。ヘッドが磁石になっているドライバーを使用すると、ネジを紛失するのを防止することができます。

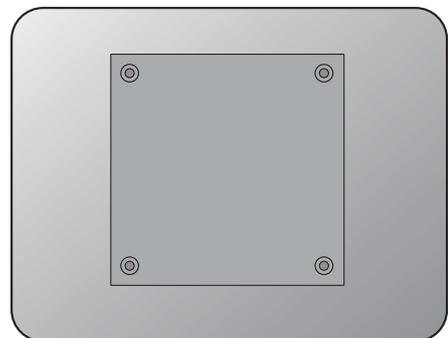
モニタスタンドを後ろへ引っ張ります。



- 将来モニタスタンドを使用する可能性がある場合は、モニタベース、スタンド、ネジは保管しておいてください。

3. 購入された壁設置用ブラケットの説明書をお読みにになり、モニタを正しく設置してください。

- 4 つの M4 x 10 mm ネジを使って VESA 標準壁取り付けブラケットをモニタに固定します。すべてのネジがきつく、しっかりと締められているか確認してください。壁取り付けおよび安全のための注意については、専門の技術者、または BenQ サービス担当者までお問い合わせください。



BenQ モニタの特長を生かすために

BenQ LCD モニタの利点を最大限に生かすには、BenQ LCD Monitor CD-ROM に格納されている BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする必要があります。

BenQ LCD モニタを接続、インストールする状況に応じて、BenQ LCD Monitor ドライバをインストールする手順が変わります。これらの状況とは、使用する Microsoft Windows のバージョン、モニタを接続し、ドライバをインストールするコンピュータが新しいものであるかどうか（既存のモニタドライバが存在しないかどうか）、または既存のドライバを新しいモニタ用にアップグレードするかどうか（既存のモニタドライバが存在する）などを指します。

いずれの場合にしても、次回コンピュータの電源を入れるとき（コンピュータにモニタを接続した後）、Windows は、自動的に新しい（または異なる）ハードウェアを識別し、新しいハードウェアが検出され、**新しいハードウェアの検出ウィザード**が起動します。

モニタモデルを選択するように要求されるところまで、ウィザードの指示にしたがってください。このとき、**ディスク使用ボタン**をクリックして BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入し、適切なモニタモデルを選択します。自動インストール（新しいモニタ）またはアップグレード（既存のモニタ）についての詳細と、詳しい手順は、次を参照してください。

- [25 ページの「新しいコンピュータにモニタをインストールするには」](#)。
- [26 ページの「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」](#)。



- ログインするためにユーザー名とパスワードの入力が必要な Windows コンピュータにモニタドライバをインストールするには、管理者の権限でログオンするか、管理者グループのメンバーとしてログオンしてください。また、セキュリティ設定が施されたネットワークにコンピュータを接続している場合は、ネットワークポリシーによりコンピュータにドライバをインストールできない場合があります。
 - 購入された製品のモデル名は、モニタの背面の仕様ラベルに記載されています。
-

新しいコンピュータにモニタをインストールするには

ここでは、まだモニタドライバが何もインストールされていない新しいコンピュータで BenQ LCD モニタドライバを選択し、インストールする手順を説明します。この手順は未使用のコンピュータで、BenQ LCD モニタが初めて接続するモニタである場合にのみしたがってください。



すでに他のモニタを接続したことがある、使用済みのコンピュータに BenQ LCD モニタを接続する場合は（すでにモニタドライバがインストールされている場合）この手順にしたがうことはできません。「既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには」の手順にしたがってください。

1. セクション 10 ページの「モニタハードウェアの取り付け方法」 / 17 ページの「高さ調整スタンド付きモニタの組み立て」の手順にしたがってください。
Windows が起動すると、新しいモニタが自動的に検出され、新しいハードウェアの検出ウィザードが起動します。ハードウェアドライバのインストールオプションが表示されるまで、画面の指示にしたがってください。
2. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。
3. デバイスに最適なドライバを検索するオプションをチェックし、次へをクリックします。
4. CD-ROM drives オプションをチェックし（その他のオプションはチェックしない）、次へをクリックします。
5. ウィザードが正しいモニタ名を選択したことを確認し、その後で次へをクリックします。
6. 完了をクリックします。
7. コンピュータを再起動します。



購入されたモデルに適合するドライバについては、次の表を参照してください。

ドライバファイル	適合モデル
GW2260	GW2260 / GW2260E / GW2260M / GW2260HM
GW2265	GW2265 / GW2265M / GW2265HM
GW2460	GW2460 / GW2460HM
GW2760	GW2760 / GW2760HM
GW2765	GW2765HT

既存のコンピュータでモニタをアップグレードするには

ここでは、Microsoft Windows コンピュータ上で既存のモニタドライバを手動で更新する方法を説明します。現時点では、Windows 10、Windows 8 (8.1)、Windows 7、Windows Vista などのオペレーティングシステム (OS) と互換性があることが確認されています。

モニタドライバをインストールするには、BenQ LCD Monitor CD-ROM から使用するモニタモデル用の適切な情報ファイル (.inf) を選択し、Windows に相当するドライバを CD からインストールさせる必要があります。必要な作業は自動的に行われます。Windows には自動的に作業を行い、ファイル選択とインストール手順をガイドしてくれるデバイスドライバのアップグレード ウィザードが用意されています。

詳細は、下記を参照してください。

- [27 ページの「Windows 10 システムへのインストール方法（特定モデルのみ）」](#)。
- [28 ページの「Windows 8 \(8.1\) システムへのインストール方法（特定モデルのみ）」](#)。
- [29 ページの「Windows 7 システムへのインストール方法」](#)。
- [30 ページの「Windows Vista システムへのインストール方法（特定モデルのみ）」](#)。

Windows 10 システムへのインストール方法（特定モデルのみ）

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート → 設定 → デバイス → デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバータブをクリックし、ドライバーの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD モニタ CD-ROM を挿入します。

7. ドライバー ソフトウェアの更新ウィンドウで コンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください： d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 8 (8.1) システムへのインストール方法（特定モデルのみ）

1. 画面のプロパティを開きます。

カーソルをスクリーンの右下に動かすか、キーボードの **Windows + C** ボタンを押すと **Charm（チャーム）** バーが開きます。**設定 → コントロールパネル → デバイスとプリンタ** を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、**個人設定 → ディスプレイ → デバイスとプリンタ** を選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。

3. ハードウェアタブをクリックします。

4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。

8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。

コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. 閉じるをクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows 7 システムへのインストール方法

1. 画面のプロパティを開きます。

スタート→コントロールパネル→ハードウェアとサウンド→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

または、デスクトップを右クリックし、個人設定→ディスプレイ→デバイスとプリンタを選択し、メニューからモニタの名前を右クリックします。

2. メニューからプロパティを選択します。
3. ハードウェアタブをクリックします。
4. 汎用 PnP モニタをクリックした後で、プロパティボタンをクリックします。
5. ドライバタブをクリックし、ドライバの更新ボタンをクリックします。
6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。
7. ドライバソフトウェアの更新ウィンドウでコンピュータからドライバソフトウェアを探すオプションを選択します。
8. 参照をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\
(d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、次へをクリックします。
コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。
10. 閉じるをクリックしてください。
ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

Windows Vista システムへのインストール方法（特定モデルのみ）

1. 画面の設定を開きます。

デスクトップを右クリックして、ポップアップメニューから**個人設定**を選択します。

表示とサウンドをカスタマイズウィンドウから**画面の設定**を選択します。

すると**画面の設定**ウィンドウが開きます。

2. 詳細設定ボタンをクリックします。

すると**一般 PnP モニタのプロパティ**ウィンドウが開きます。

3. モニタタブをクリックし、次にプロパティボタンをクリックします。

4. ユーザーアカウントコントロールウィンドウで**続行**をクリックします。

5. ドライバタブをクリックし、ドライバの**更新**ボタンをクリックします。

6. コンピュータの CD ドライブに BenQ LCD Monitor CD-ROM を挿入します。

7. ドライバソフトウェアの**更新**ウィンドウで**コンピュータからドライバソフトウェアを探す**オプションを選択します。

8. **参照**をクリックし、次のディレクトリを参照してください：d:\BenQ_LCD\Driver\ (d には CD-ROM ドライブに割り当てられた文字が表示されます)。



CD ドライブのドライブ名は、お使いになるシステムによって上の例とは異なる場合があります。

9. 表示されるドライバリストから正しいモニタ名（フォルダ）を選択し、**次へ**をクリックします。

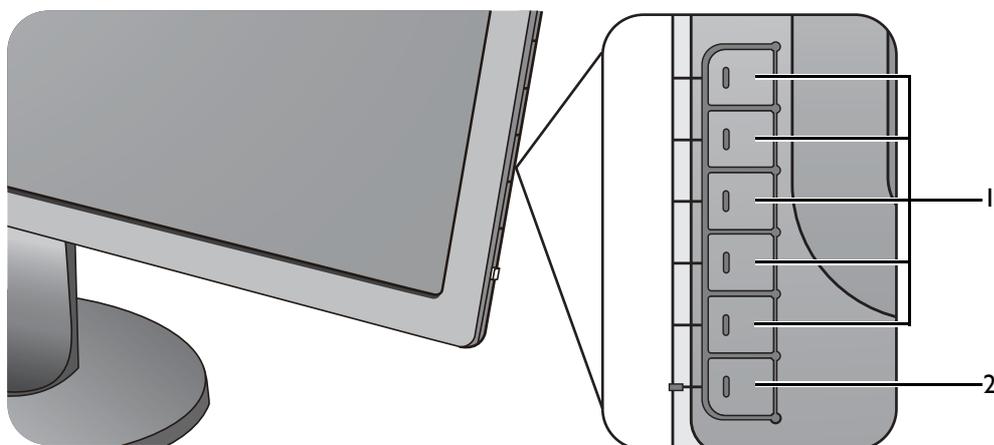
コンピュータに適切なドライバファイルがコピーされ、インストールされます。

10. **閉じる**をクリックしてください。

ドライバのアップデートが完了すると、コンピュータを再起動するよう要求される場合があります。

モニタの調整

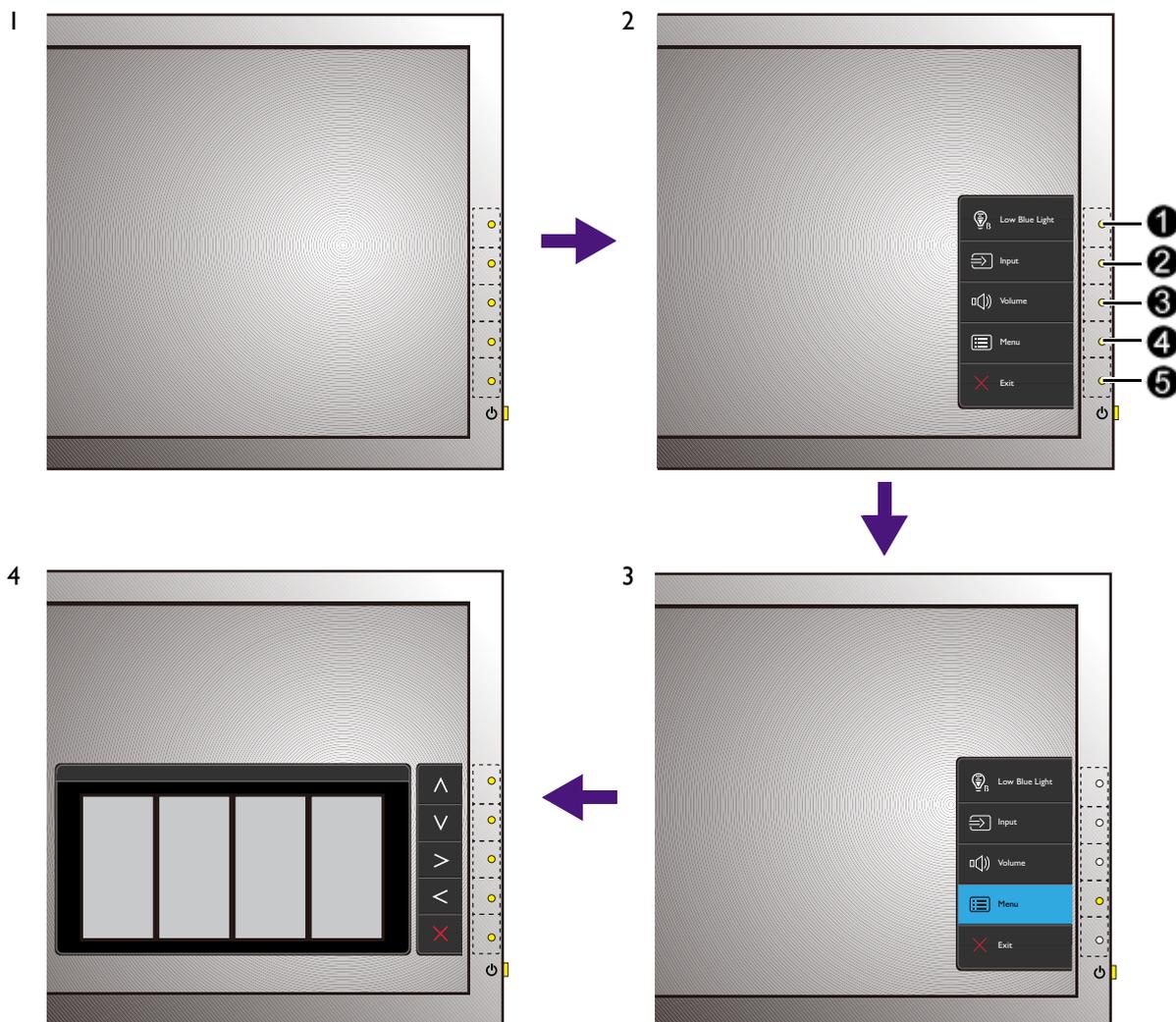
コントロールパネル



番号	名前	説明
1.	コントロールキー	画面に表示されている機能やメニューアイテムにアクセスします。それぞれのキーの右側にあります。
2.	電源キー	電源をオン/オフします。

基本メニュー操作

すべての OSD（On Screen Display）メニューには、コントロールキーでアクセスできます。モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。



1. コントロールキーをどれでも押します。
2. するとホットキーメニューが表示されます。上3個のコントロールはカスタムキーで、特定機能にアクセスするよう設計されています。
3. メニューを選択してメインメニューを開きます。
4. メインメニューでコントロールキーの横にあるアイコンに従って、調整または選択します。メニューオプションについての詳細は、[36 ページの「メインメニューのナビゲート」](#)を参照してください。

番号	ホットキーメニューの OSD	メインメニューの OSD アイコン	機能
①	カスタム キー 1	∧	<ul style="list-style-type: none"> • デフォルトでは、このキーはブルーライト軽減のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、34 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 • 上 / 設定を上げます。
②	カスタム キー 2	∨	<ul style="list-style-type: none"> • デフォルトでは、このキーは入力のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、34 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 • 下 / 設定を下げます。
③	カスタム キー 3	> / ✓	<ul style="list-style-type: none"> • デフォルトでは、このキーは音量調整（スピーカー付きのモデル）または輝度（スピーカーなしのモデル）のホットキーです。デフォルト設定を変更するには、34 ページの「ホットキーのカスタマイズ」を参照してください。 • サブメニューが開きます。 • メニューアイテムを選択します。
④	メニュー	<	<ul style="list-style-type: none"> • メインメニューを有効にします。 • 前のメニューに戻ります。
⑤	終了	×	OSD を終了します。



- OSD = オンスクリーン ディスプレイ。
ホットキーはメインメニューが表示されていないときにしか使用できません。ホットキーはキーを何も押さなければ数秒で消えます。
- OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。

画像の最適化

アナログ入力（D-Sub）から画像を最適化するために最も簡単な方法は、**自動調整機能**を使うことです。**表示と自動調整**を選択し、現在画面に表示されている画像を最適化してください。



デジタル（DVI、HDMI または DP）ケーブルを使ってデジタル入力信号をモニタに接続すると、モニタが自動的に最高画像を表示するため**自動調整機能は無効**になります。



自動調整機能を使用するときには、コンピュータに接続したグラフィックカードがモニタ本来の解像度に設定されていることを確認してください。

メニューからは、いつでも画面の設定を手動で調整することができます。スクリーンテスト画像ユーティリティでは、画面の色、グレースケール、ラインのグラデーションなどを確認することができます。

1. CD-ROM からテストプログラム auto.exe を起動してください。OS のデスクトップなど、他のイメージを使用することもできます。それでも、auto.exe を起動するとテストパターンが表示されますので、auto.exe を使用されるようお勧めします。
2. コントロールキーをどれでも押して、ホットキーメニューを開きます。メニューを選択してメインメニューを開きます。
3. **表示と自動調整**を選択します。
4. 縦状にノイズ（カーテン効果のように縦にゆらゆらする線）が走る場合は、**周波数**を選択してノイズが消えるまで調整してください。
5. 水平状にノイズが走る場合は、**フェーズ**を選択してノイズが消えるまで調整してください。

ホットキーのカスタマイズ

上3つのコントロールキー（カスタムキーとも呼びます）はホットキーとして機能し、あらかじめ設定された機能を直接実行できます。これらのキーのデフォルト設定は別の機能に変更することができます。

1. コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、メニューを押してメインメニューを開きます。
2. **システム**を選択します。
3. 変更したいカスタムキーを選択します。
4. サブメニューでこのキーに割り当てたい機能を選択します。設定が完了すると、メッセージが表示されます。

画面モードの調整

16:9 以外の縦横比、購入されたモデルのパネルサイズとは異なるサイズの画像を表示するには、モニタで画面モードを調整します。

1. コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、メニューを押してメインメニューを開きます。
2. **画像の詳細設定と画面モード**を選択します。
3. 適切な画面モードを選択してください。設定は直ちに反映されます。

閲覧するために適切な画像モードを選択する

このモニターには、電子書籍やドキュメントを閲覧するための画像モードがあります。

1. コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、メニューを押してメインメニューを開きます。
2. 画像の詳細設定と画像モードを選択します。
3. ブルーライト軽減を選択します。
4. 閲覧を選択します。設定は直ちに反映されます。

メインメニューのナビゲート

モニタの設定はすべて OSD で行うことができます。コントロールキーをどれでも押してホットキーメニューを開き、メニューを押してメインメニューを開きます。詳細は、[32 ページの「基本メニュー操作」](#)を参照してください。

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニュー オプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



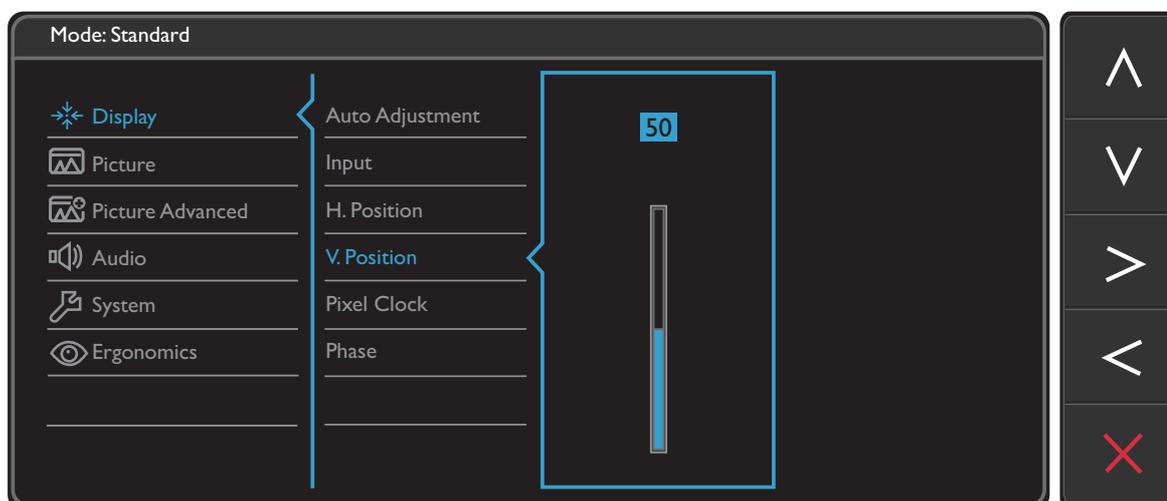
OSD メニュー言語は購入された地域で提供される製品により異なる場合があります。詳細は、システムと OSD 設定の [46 ページの「言語」](#)を参照してください。

各メニューについての詳細は、次のページを参照してください。

- [37 ページの「表示メニュー」](#)
- [39 ページの「画像メニュー」](#)
- [41 ページの「画像の詳細設定メニュー」](#)
- [44 ページの「オーディオメニュー」](#)
- [45 ページの「システム メニュー」](#)
- [49 ページの「エルゴノミクス メニュー」](#)

表示メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



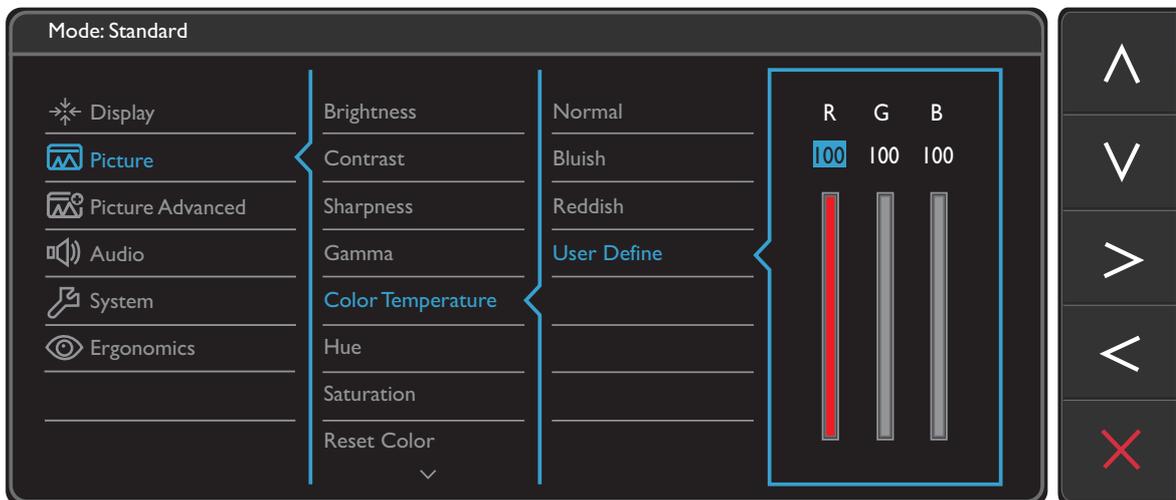
1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. \wedge または \vee を使って表示を選択します。
3. $\>$ を選択してサブメニューを開き、 \wedge または \vee を使ってメニューアイテムを選択します。
4. \wedge または \vee を使って調整するか、 \checkmark を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 \leftarrow を選択します。
6. メニューを終了するには、 \times を選択します。

アイテム	機能	範囲
自動調整	スクリーン設定を自動的に最適化、調整します。  デジタル入力信号では使用できません。	
入力	ビデオケーブルの接続タイプに応じて入力を変更してください。	<ul style="list-style-type: none"> • D-Sub • DVI • HDMI (HDMI 入力装備モデル用) • DisplayPort (DP 入力装備モデル用)
水平位置	イメージの水平位置を調整します。	0 から 100

アイテム	機能	範囲
垂直位置	イメージの垂直位置を調整します。	0 から 100
周波数	<p>アナログ入力ビデオ信号と同期を取るように、周波数のタイミングを調整します。 34 ページの「画像の最適化」を参照してください。</p> <p> デジタル入力信号では使用できません。</p>	0 から 100
フェーズ	<p>アナログ入力ビデオ信号と同期を取るように、周波数のフェーズタイミングを調整します。 34 ページの「画像の最適化」を参照してください。</p> <p> デジタル入力信号では使用できません。</p>	0 から 63

画像メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



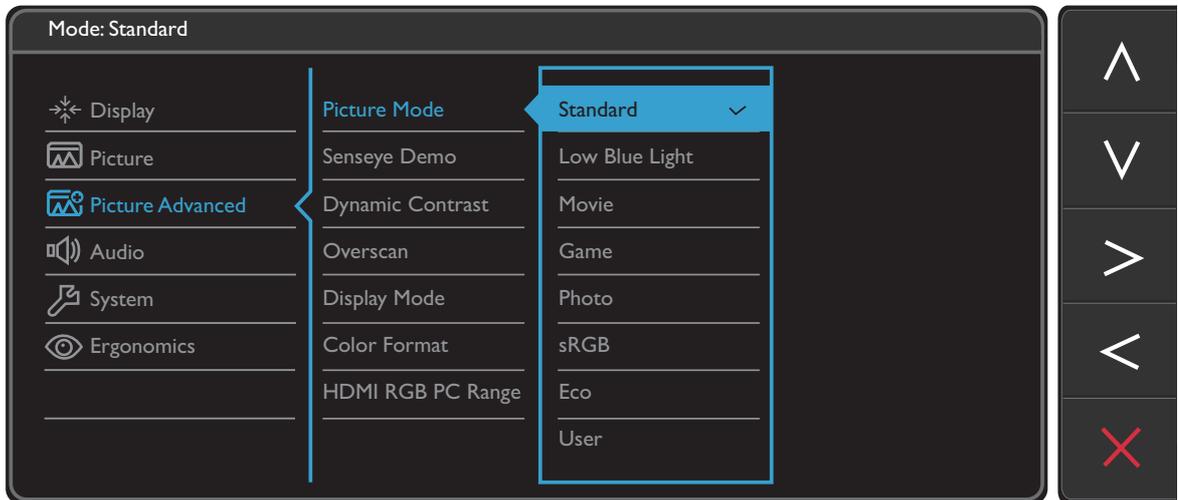
1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. \wedge または \vee を使って画像を選択します。
3. $\>$ を選択してサブメニューを開き、 \wedge または \vee を使ってメニューアイテムを選択します。
4. \wedge または \vee を使って調整するか、 \checkmark を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 \leftarrow を選択します。
6. メニューを終了するには、 \times を選択します。

アイテム	機能	範囲
輝度	明るいシェードと暗いシェードのバランスを調整します。	0 から 100
コントラスト	暗いエリアと明るいエリアの差を調整します。	0 から 100
シャープネス	被写体の鮮明さを調整します。	1 から 10
ガンマ	トーンの輝度を調整します。デフォルト値は 3 (Windows の標準値) です。	<ul style="list-style-type: none"> • 1 • 2 • 3 • 4 • 5

アイテム	機能		範囲
色温度	標準	ビデオや静止画を自然な色で表示します。これは工場出荷時の標準値になっています。	
	薄青	画像の色合いを寒色系にします。これは工場設定値を PC 業界標準の白にします。	
	薄赤	画像の色合いを暖色系にします。これは工場設定値を新聞印刷標準の白にします。	
	ユーザー設定	赤、緑、青の原色を混ぜ合わせることで、画像の色合いを変更します。次に赤、緑、青メニューに進み、設定を変更します。 この値を下げると画像の各色が変わります。たとえば、青のレベルを下げると、黄色がかった色合いになります。緑のレベルを下げると、画像はマゼンタに近い色になります。	<ul style="list-style-type: none"> • R (0~100) • G (0~100) • B (0~100)
色相	人間の目に映る色の濃淡を調整します。		0 ~ 100
彩度	色の純度を調整します。		0 ~ 100
色のリセット	カスタム設定色をデフォルト値に戻します。		<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ
AMA	LCD パネルのグレーレベル応答時間を短縮化します。		<ul style="list-style-type: none"> • オフ • 高 • プレミアム

画像の詳細設定メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. \wedge または \vee を使って**画像の詳細設定**を選択します。
3. $\>$ を選択してサブメニューを開き、 \wedge または \vee を使ってメニューアイテムを選択します。
4. \wedge または \vee を使って調整するか、 \checkmark を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 \leftarrow を選択します。
6. メニューを終了するには、 \times を選択します。

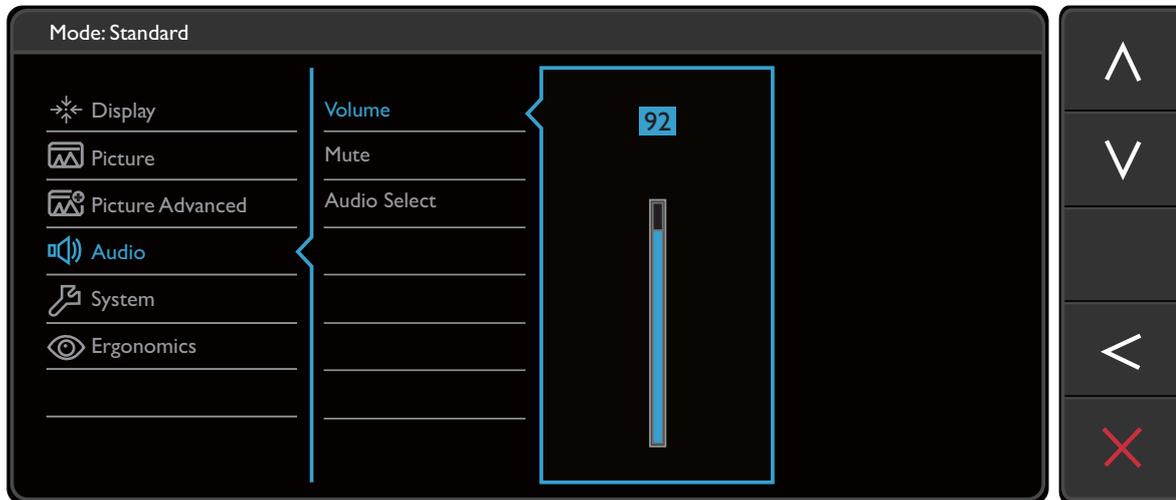
アイテム	機能		範囲
画像モード	画面に表示する画像の種類に最もあったモードを選択します。		
	標準	基本的な PC アプリケーションで使用します。	

アイテム	機能		範囲	
	ブルーライト軽減	<p>目にブルーライトがあまり当たらないように、ディスプレイのブルーライトを軽減します。</p> <p> 各ブルーライト軽減モードの値は、標準モードと比較してブルーライトがどの程度軽減されるかを示しています。</p>		
	マルチメディア	マルチメディア鑑賞用です。	-30%	
	ウェブサーフィン	インターネットサーフィン用です。	-50%	
	オフィス	ビジネスまたはオフィス環境用です。	-60%	
	閲覧	電子書籍やドキュメントの閲覧。	-70%	
	動画	動画を見るときに使用します。		
	ゲーム	ビデオゲームを楽しめます。		
写真	静止画を見るときに使用します。			
sRGB	プリンタやデジタルカメラなどの周辺機器との色を一致させます。			
エコ	実行中のプログラムの輝度を最小限にすることで電力消費量を下げ、節電します。			
ユーザー	ユーザー定義による画像設定の組み合わせを適用します。			
デモ	画像モードで選択したモードを使って、画像をプレビューします。スクリーンは2つのウィンドウに分割されます。左側のウィンドウにはスタンダードモードで画像が表示され、右側のウィンドウには指定したモードで画像が表示されます。		<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ 	
DCR	入力画像を自動的に検出し、コントラストを最適化する機能です。		0 から 5	
Overscan	<p>入力画像がやや拡大されます。画像の周りに不要なノイズが見られるときに、この機能を使用するとこのようなノイズを消去することができます。</p> <p> 入力ソースが HDMI、DP、または D-Sub（コンポーネントから変換された VGA）の場合にのみ使用できます。</p>		<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ 	

アイテム	機能	範囲	
画面モード	<p>この機能は 16:9 以外の縦横比の画像を幾何学的に歪ませることなく、正しく表示させます。</p> <p> 入力信号ソースによって、画面モードの下のオプションが変わります。</p> <p> 画像モードで行った選択によって、異なる画面モードオプションがプリセットされます。設定は必要に応じて変更してください。</p>		
	1:1		入力画像はサイズを変更せずに、そのまま最高解像度で表示されます。
	全画面		入力画像をスクリーンに合わせて表示させます。縦横比が 16:9 の画像に適しています。
	縦横比		入力画像は幾何学的歪みを生じさせないように、できるだけ画面いっぱいに表示されます。
カラーフォーマット	<p>検出されたビデオ信号に基づいて、カラースペース (RGB または YUV) を決定します。</p> <p> モニタに色が正しく表示されない場合は、カラーフォーマットを手動で設定する必要があるかもしれません。</p> <p> 入力ソースが HDMI または DP の場合は、カラーフォーマットは選択できません。カラーフォーマットは入力ビデオソースを基に、自動的に設定されます。</p>		
	RGB		<ul style="list-style-type: none"> • PC からの D-Sub (VGA) 入力ソース用です。 • DVI 入力ソース用です。
	YUV		ビデオデバイスから D-Sub (VGA から変換したコンポーネント) 入力ソース用です。
HDMI RGB PC 範囲 (HDMI 入力装備モデル用)	カラースケールの範囲を決定します。接続した HDMI デバイスの RGB 範囲の設定と一致するオプションを選択してください。	<ul style="list-style-type: none"> • RGB (0 ~ 255) • RGB (16 ~ 235) 	

オーディオメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。

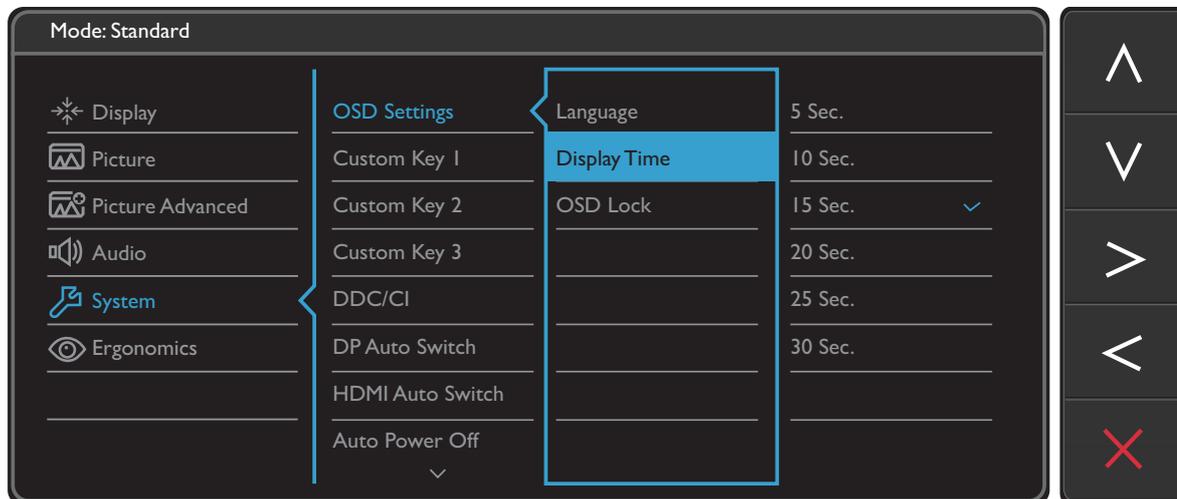


1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. \wedge または \vee を使ってオーディオを選択します。
3. \triangleright を選択してサブメニューを開き、 \wedge または \vee を使ってメニューアイテムを選択します。
4. \wedge または \vee を使って調整するか、 \checkmark を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 \triangleleft を選択します。
6. メニューを終了するには、 \times を選択します。

アイテム	機能	範囲
音量調整	音量を調整します。	0 ~ 100
ミュート	オーディオ入力を無音にします。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
オーディオ選択 (2つ以上のオーディオソースを持つモデル)	ユーザーが手動でオーディオソースを選択するか、あるいはモニタに自動検出させます。	<ul style="list-style-type: none"> • PC 音声 • HDMI 音声 • 自動検出

システムメニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. \wedge または \vee を使ってシステムを選択します。
3. \triangleright を選択してサブメニューを開き、 \wedge または \vee を使ってメニューアイテムを選択します。
4. \wedge または \vee を使って調整するか、 \checkmark を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 \triangleleft を選択します。
6. メニューを終了するには、 \times を選択します。

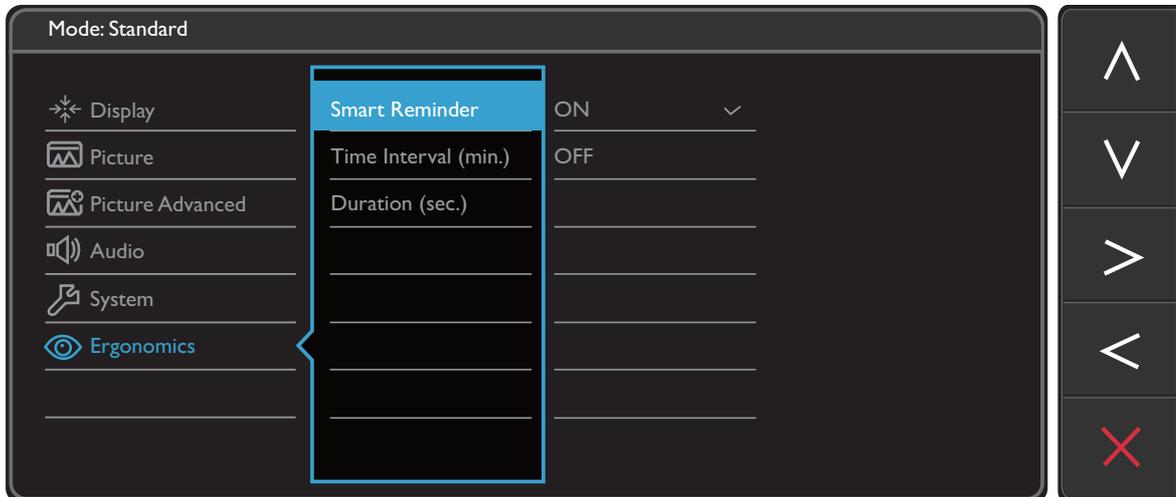
アイテム	機能		範囲
OSD 設定	言語	<p>OSD メニューの言語を選択します。</p>  <p>本製品をお求めになった地域によっては、OSD に表示される言語オプションが右図とは異なる場合があります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • English • Français • Deutsch • Italiano • Español • Polski • Český • Magyar • SiCG/BiH/CRO • Română • Nederlands • Русский • Svenska • Português • 日本語 • 繁體中文 • 简体中文
	表示時間	OSD メニューの表示時間を調整します。	<ul style="list-style-type: none"> • 5 秒 • 10 秒 • 15 秒 • 20 秒 • 25 秒 • 30 秒
	OSD ロック	<p>モニタ設定が誤って変更されるのを防止します。この機能が有効になっている間は、OSD コントロールとホットキーはすべて無効になります。</p>  <p>OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ

アイテム	機能	範囲
カスタム キー 1	カスタム キー 1 でアクセスできる機能を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • 画像モード • ブルーライト 軽減 • 画面モード • 輝度 • コントラスト • 自動調整 • 音量調整 • ミュート • 入力 • スマート通知 (特定モデル のみ)
カスタム キー 2	カスタム キー 2 でアクセスできる機能を設定します。	
カスタム キー 3	カスタム キー 3 でアクセスできる機能を設定します。	
DDC/CI	<p>PC のソフトウェアからモニタ設定を行うことができます。</p> <p> Video Electronics Standards Association (VESA) により開発された DDC/CI (Display Data Channel/Command Interface の略) は、既存の DDC 規格を拡張したものです。DDC/CI 機能はソフトウェアを使ってモニタコントロールからリモート診断を送信することができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
DP 自動切換 (DP 入力装備 モデル用)	この機能を有効にすると、DP が入力自動選択ループに入ります。有効にしなければ、DP は入力選択かホットキーでしか選択することができません。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
HDMI 自動 切換 (HDMI 入力 装備モデル 用)	この機能を有効にすると、HDMI ポートが入力自動選択ループに入ります。有効にしなければ、HDMI は入力選択かホットキーでしか選択することはできません。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
自動電源オフ	省電力モードで、モニタが自動的にオフになるまでの時間を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • オフ • 10 分 • 20 分 • 30 分
解像度につい での注意	モニタが新しい入力ソースを検出したときに、推奨する解像度を表示するかどうかを設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
情報	モニタのプロパティ設定を表示します。	<ul style="list-style-type: none"> • 入力 • 現在の解像度 • 最適解像度 • モデル名

アイテム	機能	範囲
DisplayPort	データ転送用の適切な DP 規格を選択してください。	<ul style="list-style-type: none"> • 1.2 • 1.1
すべて元に戻す	すべてのモード、色、その他の設定を工場出荷時のデフォルト値に戻します。	<ul style="list-style-type: none"> • はい • いいえ

エルゴノミクス メニュー

選択可能なメニューオプションは、入力ソース、機能、および設定により異なる場合があります。使用できないメニューオプションは、グレー表示されます。使用できないキーは無効になり、それに相当する OSD アイコンも消えます。特定の機能がないモデルの場合、それらの設定と関連するアイテムはメニューに表示されません。



1. ホットキーメニューからメニューを選択します。
2. \wedge または \vee を使ってエルゴノミクスを選択します。
3. \triangleright を選択してサブメニューを開き、 \wedge または \vee を使ってメニューアイテムを選択します。
4. \wedge または \vee を使って調整するか、 \checkmark を使って選択を行います。
5. 前のメニューに戻るには、 \triangleleft を選択します。
6. メニューを終了するには、 \times を選択します。

アイテム	機能	範囲
スマート通知	目を休めるように注意を促すメッセージを表示するかどうかを決定します。	<ul style="list-style-type: none"> • オン • オフ
合間の長さ (分)	アラーム メッセージの間隔を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> • 20 • 40 • 60 • 80 • 100

アイテム	機能	範囲
長さ (秒)	<p>アラーム メッセージを画面に表示しておく長さを設定します。</p> <p> アラーム メッセージが表示されたときに電源ボタン以外のキーを押すと、メッセージを隠すことができます。</p>	<ul style="list-style-type: none"> • 5 • 10 • 15 • 20 • 25

トラブルシューティング

よくある質問 (FAQ)

- ❓ 画像がぼやける。
- ✔️ CD の「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュ レートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ❓ VGA 延長ケーブルを使用している場合。
- ✔️ テストを行うため、延長ケーブルを取り外します。画像の焦点が合っていることを確認してください。合っていない場合は、「スクリーンの解像度の調整」リンクの「リフレッシュレートの調整」セクションの指示にしたがって、画像を最適化してください。ぼやけは、延長ケーブルでの伝送損失によって自然に発生します。伝送品質に優れた、または内蔵ブースタを備えた延長ケーブルを使用することにより、これらの損失を最小限に抑えることができます。
- ❓ ネイティブ（最大）解像度より低い解像度でのみぼやけが発生する場合：
- ✔️ CD の「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。ネイティブ解像度を選択します。
- ❓ ピクセル エラーが表示される。
- 一部のパクセルが常時点灯したまま、または点灯しないままであったり、赤、緑、青、その他の色になったままの場合。
- ✔️

 - LCD スクリーンをきれいに掃除してください。
 - 電源のオン / オフを切り替え。
 - モニタの動作中に常時点滅する画素が少々存在することがありますが、これは液晶技術で一般的に発生する状況で、故障ではありません。
- ❓ 画像が不自然な色で表示される。
- ✔️ 画像が黄、青、または薄いピンク色で表示される場合。
画像と色のリセットを選択した後、はいを選択して色設定を初期値に戻します。
それでもイメージが正しく表示されず、OSD が不自然な色で表示されている場合は、3つの基本色のうちいずれかの信号入力が行われていません。信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がったり破損している場合は、販売店にご相談ください。
- ❓ 画像が表示されない：
- ✔️ ディスプレイのパワーボタンが緑色に点灯している場合。
LED が緑色に点灯し、画面に「範囲外です」というメッセージが表示されている場合は、モニタがサポートしていない画面モードを使用しています。モニタがサポートするモードのいずれかに設定を変更してください。「スクリーンの解像度の調整」リンクの「プリセット 画面モード」セクションをお読みください。

- ? スクリーン上に表示される静止画像に薄い影が写ることがあります：
- ✓ 省電力機能を有効にして、コンピュータとモニタを一定時間使用しない状態が続いた場合、低消費電力の「スリープ」モードに入るようにしてください。
 - ✓ 画像の残像が残らないようにスクリーンセーバをお使いください。
- ? ディスプレイのパワーボタンがオレンジ色に点灯している場合：
- ✓ LED がオレンジ色に点灯している場合は、省電力モードが有効になっています。コンピュータのキーボードで任意のキーを押すか、マウスを動かしてください。それでも解決しない場合は、信号ケーブルのコネクタをチェックしてください。ピンが曲がりたり破損している場合は、販売店にご相談ください。
- ? ディスプレイのパワーボタンがまったく点灯しない場合：
- ✓ 電源のメインソケット、外部電源、メインスイッチをチェックしてください。
- ? 画像がゆがむ、フラッシュする、ちらつく。
- ✓ CD の「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ? モニタは最高解像度に設定されていますが、画像はまだ歪んでいます：
- ✓ 異なる入力ソースの画像は、モニタの最高解像度で表示すると歪んだり、引き伸ばされたりする場合があります。それぞれの入力ソースを最高の状態で表示するには、**画面モード**で入力ソースに合った適切な縦横比を設定してください。詳細は、[43 ページの「画面モード」](#)を参照してください。
- ? 画像が片側に寄ってしまう。
- ✓ CD の「スクリーンの解像度の調整」リンクの指示にしたがってください。最適な解像度とリフレッシュレートを選択し、ステップに従って調整してください。
- ? OSD コントロールにアクセスできません。
- ✓ ロックされた状態にプリセットされている OSD コントロールをロック解除するには、キーをどれでも 10 秒間押し続けてください。
- ? 外付けスピーカーから音が出ない（スピーカー付きのモデル）。
- ✓ ヘッドフォンを外してください（モニタにヘッドフォンが接続されている場合）。
 - ✓ 出力が正しく接続されていることを確認してください。
 - ✓ 外付けスピーカーが USB デバイスである場合は、正しく接続されていることを確認してください。
 - ✓ 外付けスピーカーの音量を上げてください（音量が無音になっているか、低すぎる場合があります）。

それでも解決できないときは

このガイドの指示に従って調整を行っても問題が解決しない場合には、お買い上げいただいた販売店にご連絡いただくか、Service.JP@BenQ.com まで電子メールにてお問い合わせください。